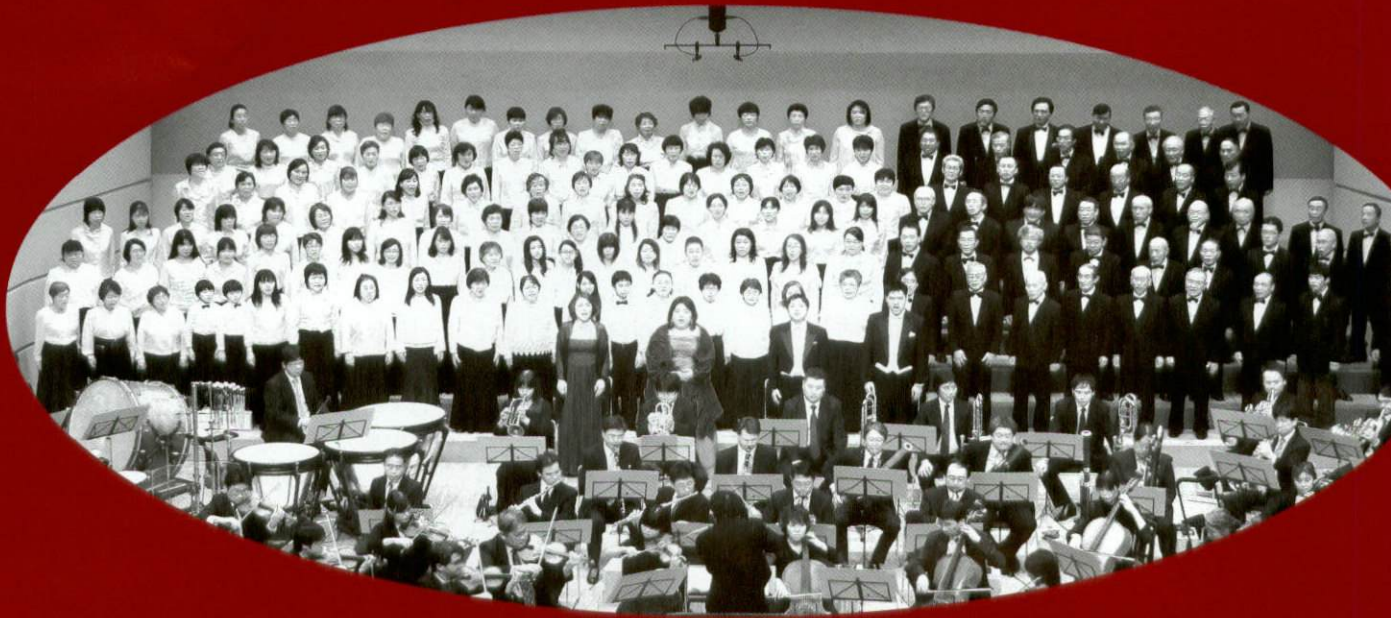


第27回 みんなで歌う第九の演奏会

ベートーベン交響曲第九番ニ短調作品125 合唱つき



指揮
奥田恵悟



ソプラノ
澤江衣里



アルト
高山圭子



テノール
所谷直生



バリトン
斉木健

岩沼市民会館大ホール
2013年12月15日(日)
開演PM3:00(開場PM2:30)

—— チケット ——

指定席 3500円
自由席 3000円

※岩沼市民会館で10月22日より販売

管弦楽 仙台フィルハーモニー管弦楽団
合唱 みんなで歌う第九の会
賛助出演 桐生 EBISU 合唱団 (群馬県)
「999人の第九」の会 (札幌市)

主催 みんなで歌う第九の会 / 岩沼市
岩沼市民会館文化事業協会
後援 宮城県文化振興財団
全日本「第九を歌う会」連合会

- 東日本大震災被災者無料ご招待
り災証明書ご持参の方に招待券を差し上げます。(岩沼市民会館にてお一人様2枚まで先着200枚限定)
- お問い合わせ 岩沼市民会館 (Tel 0223-23-3450)
駐車スペースに限りがありますので乗用車の乗り合わせや、公共交通機関のご利用をお願いします。
未就学児の入場はご遠慮願います。(臨時託児室を館内に設置。1人300円)
- ホームページ : <http://music.geocities.jp/iwanumadaikunokai/>



プロフィール

指揮 奥田 恵悟

2000年3月、東京音楽大学音楽学部器楽科(トランペット)卒業、2002年3月、東京音楽大学指揮研究生修了。指揮を広上淳一、汐澤安彦、三石精一の各氏に師事。

2003年、2004年と、イタリア、シエナのキジアーナ音楽院夏期講習会に参加。指揮をジャンルイージ・ジェルメッティ氏に師事し、オペラやシンフォニーなどを学ぶ。いずれの年も、ファイナルコンサートの指揮者に選ばれ高い評価を得る。

コンクールの分野では、2003年11月に行われた東京国際音楽コンクール指揮部門にて入選。2005年4月にはデンマークで開催された、ニコライ・マルコ指揮者コンクールにて3位に入賞。

2007年から2011年8月までドイツ、ライプツィヒに在住。MDR オーケストラ(ドイツ中央放送オーケストラ)音楽監督の準・メルクル氏に師事、またアシスタントをしながら研鑽を積む。またその間の2008年から2010年までメンデルスゾーン音楽院で学び、ドイツ国家演奏家資格を取得。その際、授業の一環としてMDR オーケストラ、イエナフィルハーモニー、西ザクセンオーケストラなどを数回指揮するほか、音楽院のオペラプロジェクトにおいて、モーツァルトの「魔笛」やプーランクの「ティレジアスの乳房」(ドイツ語版)を指揮している。

帰国後は2012年に大阪交響楽団を指揮。また2013年4月からは山形交響楽団を数多く指揮している。そのほかこれまでに、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、オーデンセ・シンフォニーオーケストラ(デンマーク)などを指揮している。

ソプラノ 澤江 衣里

島根県益田市出身。国立音楽大学声楽科首席卒業、武岡賞を受賞。東京藝術大学大学院修士課程及び博士課程修了。英国人作曲家R・クイルターの歌曲を研究し、博士号(音楽)を取得。声楽を佐藤峰子、永井和子の両氏に師事。現在、東京藝術大学声楽科教育研究所助手。様々な宗教曲のソリストを務めるほか、バッハ・コレギウム・ジャパン(鈴木雅明氏主宰)の声楽メンバーとして国内外の演奏会や録音に参加している。2012年、BCJ主催のメンデルスゾーン「パウルス」ではソプラノソロを務め、好評を博した。2008年、小澤征爾音楽塾 J・シュトラウス二世喜歌劇「こうもり」ではイダ役を演じた。2009年10月、東京文化会館小ホールにてリサイタル(日本演奏連盟主催)を開催。2011年「三菱地所賞」受賞。同年10月「丸ビルホール」にて受賞記念リサイタルを開催。第47、48回山口県学生コンクール第一位入賞及びコンクール大賞受賞。第9回全日本高等学校声楽コンクール第54回瀧廉太郎記念音楽祭第2位。第79回日本音楽コンクール声楽部門第2位入賞。第11回東京音楽コンクール二位入賞(最高位)。

アルト 高山 圭子

これまでに、ベートーベン「第九」ヘンデル「メサイア」、バッハ「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」「ロ短調ミサ」ブラームス「アルトラプソディー」モーツァルト「レクイエム」ドヴォルザーク「レクイエム」他、オラトリオをはじめとする宗教曲等のアルトソロとして、仙台フィルハーモニー管弦楽団をはじめ、東京交響楽団、日本フィルハーモニー、ほか数々のオーケストラと共演。その他、ドイツ歌曲を中心としたソロコンサートにも多く出演している。第13回、第20回友愛ドイツ歌曲コンクール入選。第13回日本モーツァルトコンクール奨励賞、第5回長久手国際オペラ声楽コンクール入選。これまでに、木村俊光、クルト・ヴィトマー、故毛利準、オルガ・ワルラ・コロ、富田静子の各氏に師事。ハッピーコーラス、フラワードリーム合唱団の指導、コールキャロット、合唱団エピス、ラ・シャンテーヌのヴォイストレーナー。

テノール 所谷 直生

国立音楽大学卒業。日本オペラ振興会歌手育成部17期生修了。

2004年、日本オペラ協会「みづち」小太郎、同年5月藤原歌劇団に「イル・カンピエッロ」ゾルゼートでデビュー。その後、藤原歌劇団では「椿姫」ガストンなどに出演。青いサカナ団公演にて、神田慶一「クロウンのジュリエットはロミオの夢を見るか?」などで主要な役に出演する。また、「ラ・ボエーム」ロドルフォ、「トスカ」カヴァラドッシなどに出演。2007年にはイタリア、エルバのフェスティバルにて「愛の妙薬」ネモリーノに出演。2011年には、新国立劇場こどものためのオペラ劇場「パルジファルとふしぎな聖杯」パルジファル役に出演。またベートーベン「第九」、モーツァルト「レクイエム」、プッチーニ、グノー、ベルリオーズ、シューベルトなどミサ曲のソロに出演。これまでに、吉沢哲夫、藤川泰彰、フランコ・カステッラーナ、市原多朗の各氏に師事。現在、藤原歌劇団団員。

バリトン 斉木 健詞

国立音楽大学卒業、同大学院修了。二期会オペラ研修所マスタークラス修了。第78回日本音楽コンクール声楽部門3位。文化庁在外研修員としてイタリアに留学。二期会公演や新国立劇場などで数々のオペラに出演。国内外の著名な指揮者と数多く共演し信頼も厚い。深く輝かしい響きの声で聴衆を魅了している。昨年、兵庫県立芸術文化センター主催「トスカ」(佐渡裕指揮)において難役スカルピアを演じ好評を博した。その他、宗教曲やミュージカル、サロンコンサートなど多数出演。また、全国の小中学校の芸術鑑賞教室や地域の音楽活動など幅広く活躍している。来年2月東京二期会主催「ドン・カルロ」に宗教裁判長役で出演予定。二期会会員。

岩沼市民会館 大ホール
〒989-2427 岩沼市里の杜1-2-45
TEL 0223-23-3450

岩沼駅から徒歩18分、車5分、市民バスで10分
仙台空港から車で15分
仙台東部道路岩沼 ICから車で2分

※現在駐車スペースに限りがございますので、乗用車の乗り合わせや、公共交通機関のご利用をお願いします。

